



メタバース F8VPS

フォーラムエイトバーチャルプラットフォーム

3DVR空間とアバターを介したコミュニケーションツールを用いて
バーチャルオフィス・ショールーム、イベント・工場見学、作業訓練や業務管理など
目的・用途に応じたメタバースを自由に構築！



メタバース F8VPS

FORUM8 Virtual Platform System

DX時代に必須のメタバースを構築!

F8VPSは、3DVR空間をメタバースとしてクラウド展開できるアプリのフレームワーク。PC、タブレット、スマホなどのWebブラウザで、現実と同様のリアルタイムコミュニケーションが可能なクラウドシステムを短期間で作成できます。

空間・モデルを自由に編集し メタバースを短期間で構築

目的・用途に応じて空間そのものを一から自由に作成・編集することも、既存の3DVRデータを最適化して編集し活用することも可能



現実と同様の コミュニケーション

複数人での空間共有や、アバターによる会議・チャット、ビデオ通話・画面共有・共有ボードなどの会議室機能により、実際のオフィス勤務と同様のコミュニケーションを実現



カスタマイズによる拡張

柔軟なAPI連携により、各種グループウェアやWebアプリ、GPS測位情報によるモニタリング、様々なウェアラブルデバイスとの連携に対応

提供形態

F8VPS基本ライセンス ¥550,000 (税抜¥500,000)

※サーバ：サービスとして提供／お客様側でのご用意の
いずれにも対応

基本機能	レイアウト	
	エディター	
	XRモード VRゴーグル／ホロレンズ連携対応	
		ログイン管理
	アバター 月額¥1,980／アカウント (税抜¥1,800)	Web会議
		チャット
		立ち話
		ログ取得
	オプション	バーチャル投票 ¥110,000 (税抜¥100,000)
	目的に応じた システム開発	健康管理機能、グループウェア連携 EC決済機能 etc.

基本機能

レイアウト

Shade3Dとの連携で
さらに美麗なバーチャル空間へ



エディター

メタバース機能強化！
Shade3Dで作った
モデルをすぐに活用



ブラウザ上の簡単な操作で3Dモデルの配置や編集、コンテンツ登録が可能です。Shade3Dで作ったモデルもメタバースですぐに活用できます。

XRモード

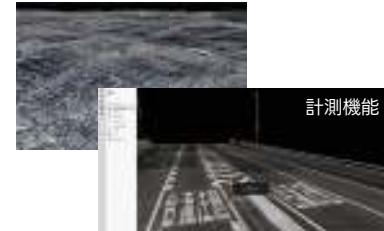
圧倒的なリアリティ。
圧倒的な満足感。



2D表示と3DVR表示を切り替えることができます。裸眼での3D、またはVRゴーグルやホロレンズを利用した没入型の3Dに対応。360度見渡すことのできるリアルな体験を実現しました。展示会や工場見学、規模の大小を問わず形にすることでき、その可能性は無限大です。

点群表示機能

大規模点群データを表示、
WebVR上での情報共有



F8VPS上で大規模点群データを表示することで、場所を問わず複数人で現場の情報共有と遠隔協議を行うことが可能です。3Dモデルと同時に表示し、メタバース適用プロジェクトの活用や計画・点検・維持管理にも活用することができます。新たにWebVRでの計測機能が追加されました。

アバター

価格：月額¥1,980／アカウント（税抜 ¥1,800）

ログイン管理

ユーザ認証システムを導入することで、IDとパスワードの登録により、オフィスやイベントの入退室管理が自動化され、個人情報の取得が可能になります。ワンタイムパスワードを使えば、有償イベントの入場チェックも行えます。



アバターの見た目は自由にカスタマイズできる



入退室管理を自動化



ログ解析

コミュニケーションをスムーズにするための充実の機能

複数によるWeb会議やビデオ通話、テキストでのダイレクトチャットやグループチャット、ダイレクト通話が可能です。画面共有や共有ボードも利用でき、直感的な操作で簡単にコミュニケーションを開始できます。

ログ取得

バーチャル空間でのユーザー行動を分析し、ユーザーの興味やニーズを可視化します。バーチャル展示会では、どの展示に興味を持ったかをログ解析で把握し、細かい行動追跡やビッグデータの収集が可能です。

Web会議

リモートコミュニケーションを円滑に進めるためのツールをご利用いただける基本機能です。直接的なコミュニケーションにおいてテキストでのダイレクトチャット（1:1）やグループチャット。ダイレクト通話や複数によるビデオ通話機能。画面共有や共有ボードなど、シーンに応じて最適なやり取りができるよう、本製品では直感的な操作でコミュニケーションを開始することができます。

会議メニュー



オプション

バーチャル投票 オプション価格：月額¥1,980／アカウント（税抜 ¥1,800）

仮想空間で展示プロジェクトを閲覧・評価できるソーシャルコミュニケーションツール

イベントの作成・管理や投票・レビューの設定・集計、順位の指定など、コンペなどのプロジェクトが容易に開催できる機能を搭載しています。

学生クラウドプログラミングワールドカップ（CPWC）と学生BIM & VR デザインコンテストオンラインクラウド（VDWC）のノミネート審査・投票（2021年10月実施）で活用されています。





システム開発例

健康管理

健康状態を可視化



ウェアラブルデバイスと組み合わせることで体温や心拍数のモニタリング、健康状態を可視化。気温と連動させた熱中症対策機能などを開発することができます。

※デバイスによってはデータ連携できない場合もございます。

グループウェア連携

効率化を支援



弊社の提供するグループウェアをはじめとするさまざまなサービスと連携する機能です。スケジュール機能、タスク管理、掲示板機能、文書管理、スキルシートや、クラウド型ERP(経営資源管理)システムと連携した給与・人事データ管理、非常時に安否確認の連絡を行うためのBCP非常時連絡アプリなど、円滑なリモートコミュニケーションを支援します。

EC決済

バーチャル店舗でリアル店舗のような便利さを演出



- ・イベントの物販エリアにて関連グッズの販売
- ・メガネや帽子、ファッショング試着・即販売を可能に
- ・お化け屋敷などのアトラクションに必要なチケットをその場で購入
- ・セミナーで紹介した関連書籍の購入

カスタマイズ例

3D/VRで体験を共有する、より視覚的な操作性

・簡単アクション

肩を長押しでアクションメニュー表示
肩を2回たたくとダイレクト通話開始

・アクションメニュー

・通話/ビデオ通話、チャット、ユーザ情報
・アバターが近づくと通話が自動的に開始
・共有ボード

画面共有 上からホワイトボードを表示

・メニュー

画面の右からスライド
・自由に設定可能なメニュー構成
・他システムとの連携（URLリンク）が可能
・部屋の移動による会議モード、休憩モード、外出モードの切替



マップ情報（2D／3D）

1フロアを部署とし、階を移動することにより、部署を行き来できます。マップ情報は自由に作成することができ、オブジェクトの配置や、オフィス、会議室、休憩室、ロビーといった部屋に属性を設定し、その場所にアバターが移動することでモードが変更されます。

例えば、会議室へ行くと、入った人同士で自動的にビデオ会議が始まります。離席するとカメラが自動で判別し、アバターが休憩室に移動し、戻るとオフィスに着席します。



マップ2D



マップ3D



体調管理のイメージ

マイページ

- ・アバターの選択
- ・表示名称の入力
- ・部署、権限
- ・体調やメンタルをアイコン選択で可視化
- ・ログイン・ログアウトで打刻、勤怠データを参照

コミュニケーション機能

- ・チャット ダイレクト／グループまたは部署
- ・通話/ビデオ通話 ダイレクト／グループまたは部署
- ・画面共有 ホワイトボード
- ・リモート操作（PCのみ）

導入事例・実績

業務効率化

バーチャルオフィス 櫻井工業株式会社

広報誌『Up and Coming』144号
ユーザ紹介



3D仮想空間でのコミュニケーション促進

離れたオフィスや現場からでもバーチャルオフィスにアクセスできます。テレワーク中の社員や他の支店の社員とも気軽に会話ができます。



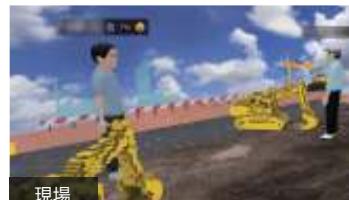
アバターによる勤怠管理と プロジェクト管理

アバターでログインすることにより、毎日の勤怠管理が可能です。また、参画しているプロジェクトの工程がアバターに紐づいており、管理が容易です。様々な工程管理に活用できます。



社員の所在を一目で把握

バーチャルオフィスのほかに、現場や外出、休憩室などの空間を作成することで、全社員の居場所をリアルタイムで視覚的に把握することができます。また、Web会議機能では、会議室にアバターを入れると会議がスタート。ビデオ通話、画面共有、チャット機能、ホワイトボードの表示などコミュニケーションツールが充実。個人間だけでなくグループでのコミュニケーションが可能です。



設計業務でのコミュニケーション円滑化ニーズから全社的な取り組みへ発展し、F8VPS をベースに独自のバーチャルオフィス「Sakurai Collabo」を構築しました。既に活用していた基幹業務システムにF8VPS が有するコミュニケーション・ツールを始めとする各種バーチャルオフィス機能が連携。技術会社としていつでも・どこでも・誰とでも必要な情報交換や知識共有が可能な、業務効率化を駆動する環境を整備しました。

現場の気象データと連携

現場の気象データをリアルタイムで取得できます。スマートウォッチ（Apple WatchやFitbit）と連携し、社員の体温や血圧を確認できるほか、熱中症アラートとしても活用できます。



シーンの移動で 業務効率アップ

バーチャルオフィス内でシーンを移動することで、異なる支店間の移動が可能です。このシステムにより、社員同士のコミュニケーションがより円滑になり、効率的な業務に繋がります。





広報

企画・広報プラットフォーム－VR国総研

国土交通省 国土技術製作総合研究所

広報誌『Up and Coming』135号
ユーザ紹介



国土交通省 国土技術政策総合研究所（国総研）旭庁舎の空間を再現。自由に見学・散策でき、実験施設の紹介や研究成果の動画等も閲覧可能です。官民連携によるインフラDX推進の研究開発、研究所のバーチャルツアーへの活用や、国総研の取組を周知するための企画・広報プラットフォームとして、様々なシーンで利用できるシステムです。



インフラDX研究の最先端～バーチャル国総研と4KVRシミュレータ～
第20回 3D・VRシミュレーションコンテスト 審査員特別賞 Traffic simulation賞（原口哲之理氏）（2021年）

施工DXチャレンジ（遠隔施工等実演会）デジタルツイン
システム/第1回 VRシステムオブザイバー受賞（2022年）

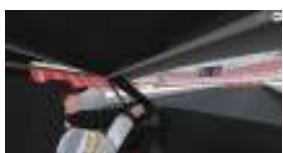
エンタメ

メタバースでもラリーを楽しむ バーチャルフォーラムエイトラリージャパン2024

FORUM8 Rally Japan Metaverse 2024



FORUM8 Rally Japan 2024（11月21日-24日）に合わせメタバースを公開。スタジアム内部の体験や自治体プロモーションの見学、アバターを使った自撮り機能や、ゆるキャラとのコミュニケーション、子ども向けのバーチャルラリー教室など、Webブラウザ上で体験できます。サービスパークでは当日のリアルタイム映像が上映されます。また、物販エリアではオフィシャルグッズも購入可能。



豊田スタジアムSSS



バーチャルラリー教室

SHOP・パートナーパーク

サービスパーク

自治体エリア

教育

3D都市モデルを活用したデジタルシティ体験 栃木県宇都宮市

広報誌『Up and Coming』135号
ユーザ紹介



オープンデータとして公開されている宇都宮市街地の3D都市モデルや、VRツール「UC-win/Road」、CGツール「Shade3D」を用いて新たに構築する社会施設や未来の宇都宮のまち等の3Dモデルを、ウェブから簡易にアクセス可能なプラットフォーム「F8VPS」に構築し、活用。構築した3D都市モデルは、社会施設見学をはじめとする学校教育等の中での効果的な活用方策について検証します。



宇都宮デジタルシティ体験プロジェクト／第22回 3D・VRシミュレーションコンテスト 準グランプリ（2023年）

消防署

浄水場

防災

地域教育・防災のDX化サポート

山梨県都留市

都留市探究型学習塾・市民大学×デジタル人材育成を目的とした 都留文科大学多目的の教室棟（仮称）整備事業

UC-win/Roadにより都留文科大学構内のデジタルツインを再現し、さらに、F8VPSによりメタバースとして展開。デジタルツイン環境でのオープンキャンパスツアーや教育実習シミュレーション、災害時の避難誘導訓練シミュレーション実施が可能となりました。VRゴーグルとの連携による活用も可能となっており、今後、他の教育機関や自治体の防災・減災シミュレーションなどでも様々な応用が期待されます。



觀光

観光資源を活かすVR/ARプロジェクト



秋田県男鹿市

ARやVRを使って、火山の噴火や溶岩の流れを体験可能。足場の悪い観光地において、高齢者や足の不自由な方でも、最寄りの駐車場にある男鹿屏風の看板近くのQRコードを読み取ることで、簡単にARで石段伝説を楽しめるサービスを提供。



景観的推移をVR/ARで体感

秋田県にかほ市



ARやVRを使って、歴史的な地形の変化を体験可能。360度見渡せる仁賀保高原南展望台でスマートフォンをかざすと、VRを実際の景色に重ね合わせて見ることが出来るARシステムを構築し、サービスとして提供しています。

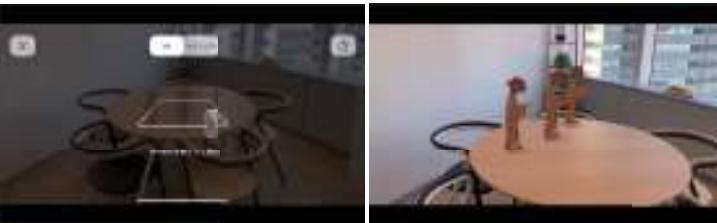


ARで体感する那覇の伝統

沖縄県那覇市



F8VPSで構築したメタバースを、Web ARコンテンツとして展開し沖縄の伝統や文化を表現しています。ブラウザを通じて利用できるため、専用アプリのダウンロードが不要で、手軽にAR体験を楽しむことができます。また、スマートフォン、タブレット、PCなど、さまざまなデバイスで利用可能です。



日本遺産・那覇めぐりWebARシステム
第22回 3D・VRシミュレーションコンテスト アイデア賞（2023年）

教育

MR連携システムを利用したバーチャル教室・講義

XR技術を用いた次世代コミュニケーション プラットフォーム開発事業

経済産業省「令和3年度産業技術実用化開発事業補助金 (次世代ソフトウェアプラットフォーム実証事業)」採択

3DVRをクラウド上でインタラクティブに活用できるF8VPSの特徴を活かし、大容量・低遅延・同時多接続性を活かしたプラットフォームの設計・実装や共通機能抽出・MRデバイスを使った低遅延・多拠点リアルタイムシステム対応を開発。



広報

バーチャル展示会

アカマツ株式会社



四国初となるリアルとバーチャルのハイブリッド展示会を開催。F8VPSを利用したバーチャル会場ではOA機器やサブスクリプション製品を中心に、資料閲覧やプロモーション動画の再生、商品の鑑賞などが可能。出展社によるセミナーコーナーや、抽選、アンケートも盛り込み、2日間で延べ1000人以上の方がアクセスするなど、販売促進に役立てられました。

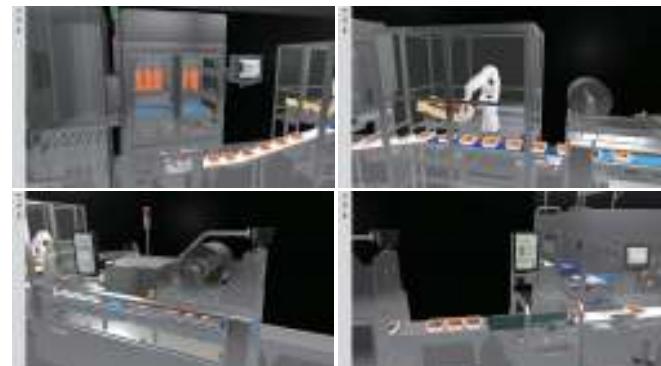


産業

トレー包装ライン提案

株式会社イシダ

お弁当トレー包装の自動化ラインの平面図による提案に加え、より実際のラインに近い形で、お客様にご覧いただけるようにメタバース及びVRを活用したライン提案の実現に向けたプロジェクト。機器を製作して設置するまで分からなかった部分を可視化。また、VRデバイスを組み合わせて利用することで、機械設置後の通路幅や、圧迫感などを事前に検討することが可能となりました。今後、メンテナンス教育での利用など、様々な用途での活用を検討。



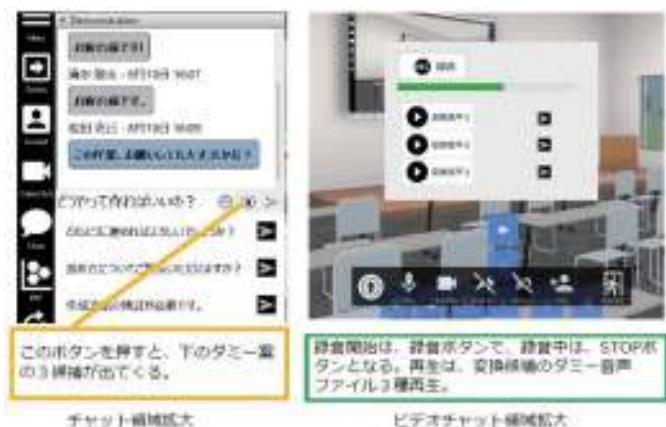
就業支援

就業・社会参加支援への活用

メタバースを活用した就業・社会参加支援
プラットフォームに関する戦略策定

一般財団法人機械システム振興協会
「令和5年度イノベーション戦略策定事業」採択

AI連携でメタバース内のコミュニケーションを最適化。引きこもりユーザーを中心とした層の就業・社会参加支援プラットフォームとして活用。業務管理ERPとの連携やヘルスケアのサポートのほか、企業側と人材側のやり取りをAIがリアルタイムでビジネスに適した言葉遣いに変換するシステムを開発。



その他

自動運転実証実験（遠隔モニタリング）

国土交通省東北地方整備局

UC-win/Roadで構築したデジタルツインを活用し、メタバースと実車GPS位置情報のリアルタイム連携による遠隔モニタリングを実施。車載カメラ映像のみでは把握できない周辺環境も含めた自動運転車両の走行状態の遠隔モニタリング・走行データの記録が可能。



株式会社フォーラムエイト



ISO27001/27017 ISMS ISO22301 BCMS ISO9001 QMS ISO14001 EMS



株式会社フォーラムエイト 東京本社 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティ A棟21F
Tel (代表) 03-6894-1888 (営業窓口) 0120-1888-58 E-Mail f8tokyo@forum8.co.jp

■日本国内 | 東京・大阪・名古屋・福岡・札幌・仙台・金沢・岩手・宮崎・沖縄・虎ノ門・群馬・神戸
■海外拠点 | 上海・蘇州・青島・台北・ハノイ・韓国・オーストラリア・アイルランド・イタリア・ボストン

※表示価格はすべて税込みです。製品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。
仕様・価格などカタログ記載事項を予告なく変更する場合があります。
(2024.11 Copy Right by FORUM8 Co.,Ltd.)